

江西省概要

2025年10月



出典：外務省 HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/china/index.html>

出典：中国駐大阪観光代表処 HP <http://www.cnta-osaka.jp/city/jiangxi>

1. 一般概況

【省都】 南昌市

【面積】 16.69 万 k m²

【行政区画数（2023 年末）】

地級市：11（南昌市、景德鎮市、萍鄉市、九江市、新余市、鷹潭市、贛州市、
吉安市、宜春市、撫州市、上饒市）

県級市：12

【人口（2023 年末）】 4,515 万人（前年比約 13 万人減少）

出典：江西統計年鑑 2024 年版

2. 歴史

江西省は「贛」とも呼ばれる。これは西暦 733 年に唐の玄宗（9 代皇帝）が江南西道を置き、また江西省最大の河川である、贛江が流れることなどに由来する。江西省は発掘された遺跡から、その歴史を 1 万年前まで遡ることができる。江西省が行政区とされたのは、漢の時代（紀元前 202 年頃）である。その後、清の時代に江西省と改め、行政区が蓮花、南昌など 3 つの県級が加えられ、同時に寧都県が省直轄州に昇格した。民国の時代には、清の時代の府、州、省、庁がすべて県に変更され 81 県を抱えることとなった。1926 年には、北伐軍が南昌に入城し、南昌市が正式に成立した。第二次国共内戦では、中国共産党が江西省に大規模な革命根拠地を建設し（井岡山革命根拠地など）、また中華ソビエト共和国の臨時政府が瑞金に置かれ、「紅都」とも呼ばれた。

出典：江西省人民政府 HP <http://www.jiangxi.gov.cn/col/col1476/index.html>

3. 指導者

○省委書記：尹弘（いん こう）

1963年6月生まれ、浙江省湖州市出身、漢民族
上海工業大学金属材料・冶金工学科冶金学専攻

1985-1989年 上海工業大学団委宣伝部部长、副書記、党委弁公室秘書
（1986-1988年 上海交通大学社会科学・工程学科マルクス・レーニン主義原理専攻、
法学士）

1989-1994年 上海工業大学団委書記（副処長級）
（1993-1994年 米国・南イリノイ大学客員研究員）

1994年 上海大学団委員会書記

1994-1996年 上海市計画委員会弁公室副主任

1996-1998年 上海市松江県副県長（正処長級）

1998-2001年 上海市長寧区副区長

2001-2004年 上海市長寧区委副書記、副区長

2004-2004年 上海市閘北区委副書記、副区長、代理区長

2004-2008年 上海市閘北区委副書記、区長

2008-2012年 上海市政府副秘書長

2012年 上海市委常委

2012-2013年 上海市委常委、秘書長、市級機關工作党委書記

2013-2016年 上海市委常委、秘書長、弁公室主任、市級機關工作党委書記

2016-2017年 上海市委常委、秘書長、市級機關工作党委書記

2017年 上海市委副書記、秘書長、市級機關工作党委書記

2017年 上海市委副書記

2017-2019年 上海市委副書記、政法委書記（2019.03）、中国浦東幹部学院第一副院長

2019-2020年 河南省委副書記、代理省長

2020-2021年 河南省委副書記、省長

2021年 甘肅省委書記

2021-2022年 甘肅省委書記、省人民代表大会党組書記、主任

2022-2023年 江西省委書記

2023.01 - 現職、省人民代表大会常務委員会主任

○省長：葉建春（よう けんしゅん）

1965年7月生まれ、福建省福安専区出身、漢民族
華東水利学院水利水電建築工程学科

1984-1988年 上海調査設計学院計画部幹部

1988-1991年 上海調査設計学院 党弁公室正科長級幹部

1991-1992年 上海測量設計研究院党弁公室副主任（副処長級）

1992-1994 年 上海調査設計学院経営処副処長
 1994-1997 年 上海調査設計研究院計画経営処処長
 1997-1999 年 上海測量設計研究院院長、経営開発処処長
 (1997-1999 年 河南大学大学院管理科学工学研究科修了)
 1999-2003 年 上海測量設計研究院副院長
 2003-2005 年 上海市測量設計研究院院長、党委副書記
 2005-2016 年 水利部太湖流域管理局局長、党組書記
 (2001-2008 年 渤海大学水資源環境学院水文学・水資源学科修了、工学博士)
 2016-2017 年 水利部財務司司長
 2017-2021 年 水利部副部長、党組成員
 (2017-2020 年 国家洪水・渇水対策部秘書長、2018.03-2020.01 応急管理部副部長・党組成員)
 2021 年 江西省委副書記
 2021-2022 年 江西省委副書記、副省長、代理省長、省政府党組書記
 2022.01- 現職、江西省委員会副書記、省政府省政府党組書記

4. 経済

22 年の GRP は 3 兆 2,075 億元で伸び率は 7.5%であった。
 その他主な経済指標は以下通り。

項目	江西省 ※カッコ内は前年比
域内総生産 (GRP)	3 兆 2,200 億元 (+4.1%) 第 1 次産業 : 2,450 億元 (+4.0%) 第 2 次産業 : 1 兆 3,706 億元 (+4.6%) 第 3 次産業 : 1 兆 6,043 億元 (+3.6%)
1 人当たり GRP	71,216 元 (+3.2%)
平均可処分所得	34,242 元 (+5.6%) 都市住民 : 45,554 元 (+3.8%) 農村住民 : 21,358 元 (+7.1%)
実質外資利用額	12.8 億元 (-41.1%)
輸出入総額	5,686 億元 (-10.4%) 輸出総額 : 3,928 億元 (-17.3%) 輸入総額 : 1,758 億元 (+10.4%)
基礎インフラ 敷設距離	高速道路距離 : 6,742km 鉄道営業距離 : 5,024km

出典 : 江西統計年鑑 2024 年版。一部伸び率は出典に基づいて当会にて算出。

(2) 主な日経企業

自動車

- ・ いすゞ 【江西五十鈴汽車有限公司】
- ・ スズキ/岡谷鋼機 【江西昌河鈴木汽車有限責任公司】
- ・ 行田電線
- ・ 住友電装
- ・ サカエ工業

5. 資源

生物資源

江西省には 6,337 種の高等植物が存在する。また「国家重点保護野生植物リスト」に 78 種が掲載されている。

動物資源

江西省には 1,007 種の野生脊椎動物が存在している。そのうち哺乳類は 105 種で全国の約 21%、鳥類は 580 種で約 40%、爬虫類は 77 種で全国の約 20%、両生類は 40 種で全国の約 14%、魚類は 205 種で全国の約 5.9%を占めている。鄱陽湖は世界的に有名な水鳥の越冬地で、毎年 60~70 万羽もの渡り鳥が越冬し、そのうち国家一級保護鳥は 25 種、国家二級保護鳥は 88 種、越冬するタンチョウは最大で 4 千羽に達し、世界の約 98%を占める。また鄱陽湖には約 450 頭の長江イルカが生息している。

森林資源

江西省の森林カバー率は 63.35%にのぼる。21 年末までに、江西省には武夷山国立公園江西区)、190 の自然保護区 (国家級 15、省級 39) も存在する。

鉱物資源

江西省は地下鉱床が豊富で、国内でも屈指の鉱物資源を抱える省の一つである。銅、タングステン、銀などの埋蔵が知られている。

水資源

江西省は長江流域の重要省の一つで、省面積の 97.7%が長江流域に属し、水資源が比較的豊富である。年鑑平均降水量は 1,638mm、年平均水資源量は 1,565 億立方メートルである。

出典：江西省人民政府 HP <http://www.jiangxi.gov.cn/col/col1472/index.html>

6. その他

友好姉妹都市

岐阜県との間で 1988 年に「友好県省提携に関する協定書」に調印。「健康」「農林業」「文化」「技術協力」「福祉」「青少年」「県議会」「市町村」等幅広い分野で、総合的友好交流を推進することを合意。2018 年には友好提携 30 周年記念事業も実施。

出典：岐阜県 HP <https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/257071.pdf>